
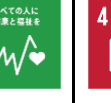
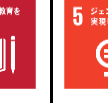


























※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(有限会社日野岩)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30変更】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			職場内において差別がないことを確認している。特に少人数で女性主体のため、性別に対する差別などは無い。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本		【予定】	現在のところ社内にはハラスメントがないことを確認しているが、今後社内ルールとして定めていきたい。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			現在は業務の外部委託を増やすことで、長時間労働の改善に取り組んでいる。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			自社に外国人労働者はいないが、取引先を含め人権侵害がないことを確認している。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			当社業務全体において安全を要する業務は2人体制を敷くなど、安全体制をしっかりと整備している。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			現在は相談窓口は設けていないが、今後は担当者を据えて体制を構築していく予定である。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			女性雇用を積極的に行っているほか、女性主体の職場づくりを心がけている。また今後延長雇用なども検討している。					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			外部講師等を活用しながら教育訓練を行ない、人材の能力開発に繋げている。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			当社顧問社労士と情報を共有した上で協議を行うなど、適切な対応に取り組んでる。					5.5			8.5	10.2 10.3								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			【予定】 現在は定期検診等を必ず実施しているが、今後はさらに新たな健康経営への取り組みを実施していきたい。			3					8									
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			当社委託業者に依頼した上で、適切に管理・処理している。										11.6	12.4		14.1				
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			毎月の光熱費やエネルギー使用量を事務部門において把握している							7.3					13					
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			冷暖房は必要に応じてON/OFFを切り替えることで節電に取り組み、業務上扱うドライアイスの削減でCO2排出量の削減にも取り組んでいる。							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	【非該当】		当社では有害化学物質を取り扱う業務はないため、該当しない。			3.9			6.3				11.6	12.4						

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																												
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17												
																																		
環境	15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	【非該当】		当社で生物多様性や生態系に悪影響を及ぼす業務はないため、該当しない。										6.6												15						
	16	【3Rの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			当社備品については貸与する機会が多いため、特にリユースという精神に則っている。															12.5		14.1											
	17	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			当社は水資源の使用が会館のみであるが、従来の業務に比べ水資源の使用量が削減できている。										6.4	6.6																	
	18	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【非該当】		当社は現在環境マネジメント規格を取得しておらず、今後も取得する予定はないが、環境の取り組みは独自に続けていく。																12		13.3		14		15						
	19	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ		【予定】	現在は開示を行なっていないが、今後は取り組みに応じて自社ホームページなどで都度情報を開示したい。																12.6												
	20	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	蓄電池の性能がまだ期待する水準に届いていないため導入を見送っているが、今後技術の進歩に応じて導入を検討する。																			13									
	21	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	該当するものがないが、必要に応じて取り組んでいきたい。																	12.2		13		14		15					
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			当社就業規則等に則り、汚職・贈収賄禁止の方針を適切に周知している。																						16	16.5					
	23	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			当社就業規則等に則り、公正な競争についての方針を適切に周知している。																						16						
	24	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本			当社会館名を商標登録し、知的財産保護に取り組んでいる。															8.2	8.3		9										
	25	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本			個人データはパスワードによる閲覧制限の上、クラウドサーバにて管理している。書類の個人情報については書庫にて鍵をかけて管理している。																						16						
	26	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【非該当】		当社では業務上紛争鉱物を取り扱う業務はなく、該当しない。																						16						
	27	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			業務委託先を含めた業者間で情報交換・情報共有を行っているほか、不当な利益の享受をしないよう徹底している。											5			8			10		12		13		14		15	16	17	
28	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本		【予定】	当社は現在パートナーシップ構築宣言を行っていないが、今後は内容を精査の上、必要に応じて宣言を検討したい。																						3			8	9	10		17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定